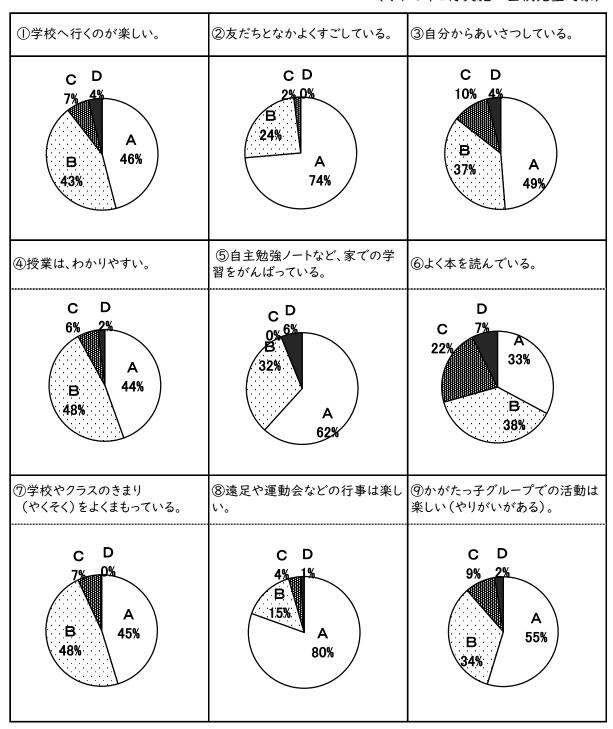
## 令和6年度 児童生活アンケート結果について

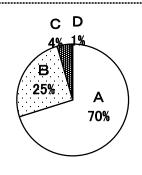
A:そう思う B:まあまあそう思う C:あまり思わない D:そう思わない

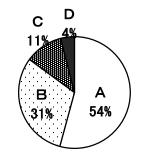
(令和6年2月実施 全校児童対象)

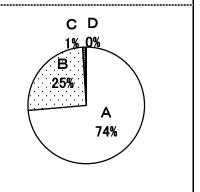


⑩食べ物や栄養が体の成長に大切なことを知っている。

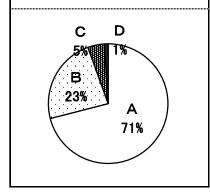
①こまったときは、先生や友だちに 相談できる。 ②学校やみんなのものを大切にしている。







③そうじ当番や係の仕事をきちんとしている。



<アンケート結果のまとめ>

児童アンケートの結果から、ほとんどの項目において昨年度より 肯定的な回答の割合が高くなっており、子どもたちのがんばりや成 長が感じられました。

「A:あてはまる」「B:ややあてはまる」の肯定的な回答が90%以上となった項目は、I3項目のうち8項目ありました。その中でも、『②友だちとなかよくすごしている。』『⑧遠足や運動会などの行事は楽しい。』『⑩食べ物や栄養が体の成長に大切なことを知っている。』『②学校やみんなのものを大切にしている。』の4項目は、肯定的な回答が95%以上となっており、子どもたちが仲間と協力して学習や学校行事に取り組んでいることがわかりました。

また、『①学校へ行くのが楽しい。』は8%、『③自分からあいさつしている。』は9%、『⑨かがたっ子グループでの活動は楽しい。』は4%、昨年度より肯定的な回答が高くなっており、子どもたちが主体的によりよい学校生活を送ろうとしていることがうかがえました。

一方で、『①こまったときは、先生や友だちに相談できる。』は、「C:あまりそう思わないII%」「D: そう思わない4%」となっており、対応すべき課題であると捉えています。子どもたちが困ったときにいつでも相談できる雰囲気づくりを心がけるとともに、学級担任だけではなく、全教職員で子どもたちを見守り、励ましてまいります。また、子どもたちが互いに理解し認め合うことができる集団づくりに取り組むとともに、アンケート等を活用し、子どもの困り感の把握に努めます。

『⑥よく本を読んでいる。』は、昨年度より肯定的な回答の割合は高くなっているものの、「C:あまりそう思わない22%」「D:そう思わない7%」と否定的な回答が高い割合となりました。読書活動は子どもたちの読む力や創造する力を育む大切な活動であると考えます。子どもたちが、読む楽しさを感じることができるよう、本校の読書活動の取組みを見直し、朝読書の充実や読み聞かせなど、より一層の読書活動の推進に努めてまいります。

これらの結果を踏まえ、今後も、子どもたちの成長のために、学校だけでなく、地域・保護者のみなさまと共に様々な教育活動に取り組んでまいりたいと思っております。引き続き、保護者のみなさまのご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。